

## 今冬の電力需給見通し

2022年11月2日  
北陸電力送配電株式会社

昨日、政府の「電力需給に関する検討会合」において、今冬の電力需給見通しを踏まえた電力需給対策が取りまとめられました。

今冬の北陸エリアの電力需給見通しは以下のとおりです。

### ○今冬の全国最大需要発生断面における北陸エリアの電力需給見通し

厳寒（過去10年で最も厳気象）の場合

（送電端）

	12月	1月	2月	3月
供給力 [万kW]	548	579	584	530
最大需要電力 [万kW]	510	548	548	475
供給予備力 [万kW]	38	31	36	55
供給予備率 [%]	7.4%	5.6%	6.5%	11.5%

（注1）電力広域的運営推進機関「電力需給検証報告書」（2022年10月26日）より抜粋

（注2）供給力は電源I'（主に厳気象時等の需給バランス調整に活用できる電源等）、火力増出力運転、計画外停止、kW公募、連系線の活用（全国の各エリアの予備率を均平化するよう供給力をエリア間で移動）を考慮した値

（注3）最大需要電力は全国の最大需要発生断面の不等時性を考慮した値

（注4）四捨五入の関係で計算が合わない場合がある

北陸エリアおよび全国の各エリアで安定供給に最低限必要とされる供給予備率3%を確保していますが、厳しい見通しとなっています。

当社といたしましても、需給対策に万全を期すとともに、送配電設備の点検・保守を確実に実施すること等により、電気の安定供給に努めてまいります。

お客さまにおかれましては、無理のない範囲で節電にご協力いただきますようお願い申し上げます。

なお、北陸エリアの需給状況については、当社のでんき予報でお知らせいたします。

以上

参考1：北陸エリアでんき予報

<http://www.rikuden.co.jp/nw/denki-yoho/index.html>

参考2：電力需給に関する検討会合

<https://www.meti.go.jp/press/2022/11/20221101003/20221101003.html>